



2023年 8月29日

各 位

会 社 名 株式会社ケイブ
代表者名 代表取締役社長 秋田 英好
(コード：3760、東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役CFO 伊藤 裕章
(TEL. 03-6820-8176)

(訂正・数値データ訂正)「2023年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、2023年7月12日に開示いたしました「2023年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、訂正がありましたのでお知らせします。また、数値データ(XBRLデータ)にも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。なお訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2023年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」提出後に、連結キャッシュ・フロー計算書の表示項目に誤りがあることが判明したため、訂正を行うものであります。

なお、今回の訂正による連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結株主資本等変動計算書への影響はありません。

2. 訂正箇所

(1) 「2023年5月期 決算短信〔日本基準〕」【サマリー情報】

(訂正前)

1. 2023年5月期の連結業績(2022年6月1日～2023年5月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年5月期	<u>2,540</u>	<u>959</u>	1,845	<u>6,385</u>
2022年5月期	<u>△480</u>	<u>42</u>	585	<u>1,056</u>

(訂正後)

1. 2023年5月期の連結業績(2022年6月1日～2023年5月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年5月期	<u>2,538</u>	<u>956</u>	1,845	<u>6,380</u>
2022年5月期	<u>△480</u>	<u>42</u>	585	<u>1,056</u>

(2) 「2023年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」添付資料【5、14、15ページ】

(訂正前)

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、6,385百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、2,540百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2,871百万円に株式報酬費用1,394百万円、負ののれん発生益2,635百万円、企業結合に係る特定勘定取崩益120百万円が含まれ、売上債権の減少額503百万円及び仕入債務の増加額220百万円、未払消費税の増加額186百万円の収入要因がありました。未収入金の増加額192百万円、棚卸資産の増加額36百万円、未払金の減少額33百万円の支出要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果増加した資金は、959百万円となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入1,857百万円、長期貸付金の回収による収入192百万円の収入要因がありましたが、無形固定資産の取得による支出784百万円、長期貸付による支出310百万円の支出要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、1,845百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,000百万円、新株予約権の行使による株式の発行による収入618百万円、株式の発行による収入330百万円が収入要因であったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年5月期	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期
自己資本比率	87.6	68.0	57.4	31.2	23.8
時価ベースの自己資本比率	272.3	492.6	386.8	381.4	100.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	128.3	—	—	43.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—	<u>296.7</u>

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注4) 2019年5月期、2021年5月期及び2022年5月期の連結キャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載を省略しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年6月1日 至 2022年5月31日)	当連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)
--	--	--

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 6月 1日 至 2022年 5月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 6月 1日 至 2023年 5月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△937,296	2,871,832
減価償却費	33,372	57,108
株式報酬費用	347,625	1,394,640
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,621	12,775
負ののれん発生益	—	△2,635,237
企業結合に係る特定勘定取崩益	—	△120,000
受取利息及び受取配当金	△987	△24,617
支払利息	2,530	41,697
為替差損益 (△は益)	—	△11,592
持分法による投資損益 (△は益)	△4,533	△2,982
新株発行費	3,346	—
新株予約権発行費	270	2,238
固定資産売却損益 (△は益)	226	—
固定資産除却損	—	2,714
減損損失	124,589	—
新株予約権戻入益	△325	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	116,641
投資有価証券売却益	—	△22,317
匿名組合投資損失	—	70,275
売上債権の増減額 (△は増加)	547	503,091
未収入金の増減額 (△は増加)	42,951	△192,010
未収消費税の増減額 (△は増加)	—	△880
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△37,250	△36,423
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,929	220,308
未払金の増減額 (△は減少)	△16,864	△33,403
未払費用の増減額 (△は減少)	△20,642	25,098
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,752	186,871
未払法人税等の増減額 (△は減少)	△3,039	12,530
その他の資産の増減額 (△は増加)	10,780	48,478
その他の負債の増減額 (△は減少)	△1,921	58,610
小計	△482,680	2,545,447
利息及び配当金の受取額	12	17,481
利息の支払額	△530	△8,564
法人税等の支払額	—	△22,085
法人税等の還付額	2,602	8,599
営業活動によるキャッシュ・フロー	△480,596	2,540,878

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 6月 1日 至 2022年 5月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 6月 1日 至 2023年 5月 31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△1,258
有形固定資産の取得による支出	△4,890	△73,861
有形固定資産の売却による収入	1,239	—
無形固定資産の取得による支出	△34,841	△784,933
投資有価証券の取得による支出	△14,660	△27,869
投資有価証券の売却による収入	—	102,849
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	1,857,138

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 6月 1日 至 2022年 5月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 6月 1日 至 2023年 5月 31日)
差入保証金の回収による収入	20	3,000
差入保証金の差入による支出	△3,861	—
敷金の回収による収入	507	1,961
敷金の差入による支出	△41	—
長期貸付けによる支出	—	△310,007
長期貸付金の回収による収入	—	192,867
関係会社の清算による収入	98,814	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	42,288	959,886
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	1,000,000
長期借入金の返済による支出	—	△108,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,215	△3,101
新株予約権の行使による株式の発行による収入	130	618,792
新株予約権の発行による収入	6,912	11,700
新株予約権の発行による支出	△270	△2,238
新株予約権の消却による支出	△6,910	—
株式の発行による収入	590,200	330,000
株式の発行による支出	△3,346	—
非支配株主からの払込みによる収入	2,000	—
非支配株主への払戻による支出	—	△1,877
自己株式の取得による支出	—	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	585,499	1,845,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,420	△16,638
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	151,611	5,329,286
現金及び現金同等物の期首残高	904,443	1,056,055
現金及び現金同等物の期末残高	1,056,055	6,385,342

(訂正後)

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、6,380百万円となりました。
当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、2,538百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2,871百万円に株式報酬費用1,394百万円、負ののれん発生益2,635百万円、企業結合に係る特定勘定取崩益120百万円が含まれ、売上債権の減少額503百万円及び仕入債務の増加額220百万円、未収又は未払消費税等の増加額183百万円の収入要因がありましたが、未収入金の増加額192百万円、棚卸資産の増加額36百万円、未払金の減少額33百万円の支出要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果増加した資金は、956百万円となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入1,862百万円、長期貸付金の回収による収入192百万円の収入要因がありましたが、無形固定資産の取得による支出784百万円、長期貸付による支出310百万円の支出要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、1,845百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,000百万円、新

株予約権の行使による株式の発行による収入618百万円、非支配株主からの払込みによる収入330百万円が収入要因であったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年5月期	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期
自己資本比率	87.6	68.0	57.4	31.2	23.8
時価ベースの自己資本比率	272.3	492.6	386.8	381.4	100.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	128.3	—	—	43.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—	<u>296.4</u>

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注4) 2019年5月期、2021年5月期及び2022年5月期の連結キャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載を省略しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年6月1日 至 2022年5月31日)	当連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△937,296	2,871,832
減価償却費	33,372	57,108
株式報酬費用	347,625	1,394,640
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,621	12,775
負ののれん発生益	—	△2,635,237
企業結合に係る特定勘定取崩益	—	△120,000
受取利息及び受取配当金	△987	△24,617
支払利息	2,530	41,697
為替差損益(△は益)	—	△11,592
持分法による投資損益(△は益)	△4,533	△2,982
新株発行費	3,346	—
新株予約権発行費	270	2,238
固定資産売却損益(△は益)	226	—
固定資産除却損	—	2,714
減損損失	124,589	—
新株予約権戻入益	△325	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	<u>25,575</u>
関係会社株式評価損	—	<u>91,065</u>
投資有価証券売却益	—	△22,317
匿名組合投資損失	—	70,275
売上債権の増減額(△は増加)	547	503,091
未収入金の増減額(△は増加)	42,951	△192,010
棚卸資産の増減額(△は増加)	△37,250	△36,423
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,929	220,308

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 6月 1日 至 2022年 5月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 6月 1日 至 2023年 5月 31日)
未払金の増減額 (△は減少)	△16,864	△33,403
未払費用の増減額 (△は減少)	△20,642	25,098
未収又は未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,752	183,748
未払法人税等の増減額 (△は減少)	△3,039	12,530
その他の資産の増減額 (△は増加)	10,780	48,300
その他の負債の増減額 (△は減少)	△1,921	58,610
小計	△482,680	2,543,026
利息及び配当金の受取額	12	17,481
利息の支払額	△530	△8,564
法人税等の支払額	—	△22,085
法人税等の還付額	2,602	8,599
営業活動によるキャッシュ・フロー	△480,596	2,538,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 6月 1日 至 2022年 5月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 6月 1日 至 2023年 5月 31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△23
有形固定資産の取得による支出	△4,890	△73,861
有形固定資産の売却による収入	1,239	—
無形固定資産の取得による支出	△34,841	△784,933
投資有価証券の取得による支出	△14,660	△27,869
投資有価証券の売却による収入	—	102,849
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	1,862,820
非連結子会社株式の取得による支出	—	△10,000
差入保証金の回収による収入	20	3,000
差入保証金の差入による支出	△3,861	—
敷金の回収による収入	507	1,961
敷金の差入による支出	△41	—
長期貸付けによる支出	—	△310,007
長期貸付金の回収による収入	—	192,867
関係会社の清算による収入	98,814	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	42,288	956,803
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	1,000,000
長期借入金返済による支出	—	△108,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,215	△3,101
新株予約権の行使による株式の発行による収入	130	618,792
新株予約権の発行による収入	6,912	11,700
新株予約権の発行による支出	△270	△2,238
新株予約権の消却による支出	△6,910	—
株式の発行による収入	590,200	—
株式の発行による支出	△3,346	—
非支配株主からの払込みによる収入	2,000	330,000
非支配株主への払戻による支出	—	△1,877
自己株式の取得による支出	—	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	585,499	1,845,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,420	△16,363
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	151,611	5,324,058

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 6 月 1 日 至 2022年 5 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2022年 6 月 1 日 至 2023年 5 月 31 日)
現金及び現金同等物の期首残高	904,443	1,056,055
現金及び現金同等物の期末残高	1,056,055	<u>6,380,114</u>

以 上